

令和5年11月 13日
保健福祉部高齢者支援課
地域包括支援センター係

報道機関各位

11月30日(いい看取り・看取られ)は「人生会議」の日

市民講座

『身近な病気を通して人生会議(ACP)について考えてみよう』

～ 大切な人が「がん」と言われた時にできること ～

現在、日本人の2人に1人は一生のうち何らかの「がん」にかかると言われていています。市は、公立富岡総合病から講師を招き、「がん」という身近な病気から、自分らしく生きるための選択や人生会議(ACP)の大切さについて学べる講座を開催します。

人生会議(A:アドバンス・C:ケア・P:プランニング)とは…「もしも」のときのために、自分が望む医療やケアについて、事前に考え、身近な人と繰り返し話し合い、お互いの考えや想いを共有する取組み。

市は、市民向けに令和3年度から、『人生会議』の周知活動を行っています。

作成したポスターやチラシは、市内の医療機関、介護事業所等に提供し、掲示・配布しています。

ご存知ですか? (いい看取り・いい看取られ)

11月30日は『人生会議の日』です。

話し合いの進め方の例

心身の状態や希望は変化することがあります。定期的に話し合いを繰り返すことが大切です。

- あなたが情報できる人は誰ですか?
- あなたが大切にしていることは何ですか?
- 信頼できる人や医療・ケアチームと話し合いましたか?
- 話し合いの結果を大切な人たちに伝えて共有しましたか?

人は誰もが命に関わる大きな病気や怪我をする可能性があります。命の危機が迫った状態になると、約7割の人は医療やケアなどを自分で決めたり、望みを人に伝えることができなくなると言われています。そのような時に備え、自分が大切にしたいことや希望する医療・ケアの内容、費用を避える場所などについて自分自身で考え、周囲の信頼できる人たちと話し合い、共有しておくことを「人生会議」(Advance Care Planning)といいます。

人生会議について詳しく知りたい方は群馬県動画情報配信サイト『ツルノス』を視聴してください。(全8回あります。)

あなたは何を大切にしたいですか?

- ・楽しみや喜びを持ちたい
- ・家族や友人と十分な時間を過ごしたい
- ・落ち着いた環境で過ごしたい
- ・人として大切にされたい
- ・痛みや苦しみは少ない方がよい
- ・納得いくまで十分な治療を受けたい などなど…

ご自身の希望や思いを考えてみましょう。




1. 日時 11月29日(水) 午後1時30分～3時30分
2. 場所 安中市役所本庁3階305会議室
3. 講師 公立富岡総合病院 緩和ケアセンター
センター長 塩野 昭彦 医師
がん看護専門看護師 小池 瞬 氏
4. 参加費 無料
5. 定員 50人(先着順)
6. 申込み 高齢者支援課地域包括支援センターに電話で申し込む

【問い合わせ】
保健福祉部高齢者支援課
地域包括支援センター
TEL027-382-1111(内線1188)